

栃木

TOCHIGI

utsunomiya@mainichi.co.jp

宇都宮支局

〒320-0026

宇都宮市馬場通り1の1の11

宇都宮TDビル4階

028・622・4231 FAX028・622・4233

足利通信部 0284・41・2275

広告は

栃木毎日広告社 028・634・4911

購読は

0120・468・012

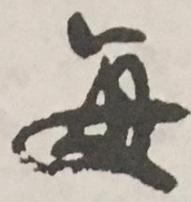
宇都宮	622・8131	栃木中央	29・5551
利根	62・2237	大平岩舟	43・3030
足利	41・2651	足利東部	44・0950
小俣	62・5110	佐野	22・0426
小山	22・0496	小山東部	25・1540
沼木	60・2855	今市	21・0927
野木	56・2710	片岡	48・0837
二宮中央	74・4155	真岡	84・5790
黒磯	62・0311	西那須野	39・0330

市町別の感染者数

宇都宮市	(+868)	32048
足利市	(+127)	8816
栃木市	(+113)	9077
佐野市	(+80)	6222
鹿沼市	(+122)	4655
日光市	(+62)	3831
小山市	(+178)	11342
真岡市	(+85)	4338
大田原市	(+82)	2920
矢板市	(+29)	1167
那須塩原市	(+86)	5164
さくら市	(+43)	1820
那須烏山市	(+19)	878
下野市	(+52)	2988
上三川町	(+41)	1699
益子町	(+16)	816
茂木町	(+8)	368
市貝町	(+17)	378
芳賀町	(+11)	704
壬生町	(+33)	1950
野木町	(+27)	1256
塩谷町	(+8)	306
高根沢町	(+19)	1267
那須町	(+11)	1060
那珂川町	(+8)	372
県内在住者		19
県外など	(+39)	2527
計	(+2184)	107988

※県と宇都宮市の発表から。カッコ内は前日からの増加分

(22日までの集計)



那須の松田さん 毎日賞

毎日書道展大字書の部 荘厳な姿表現

らは会友、公募部門の最高賞「毎日賞」の大字書の部に、那須町の主婦、松田芳美さん(65)が選ばれた。

受賞の報に「びっくりしました。由緒ある賞をいただき、大変感謝しています。師匠や

先輩方のおかげです」と控えめにほほえむ。書道は、夫の転勤に同行した仙台市で1999年ごろに始めた。2000年には宇都宮市へ。07年、矢板市に道場を置く「書泉会」に入門。故柿沼翠流

氏に師事し、公募展への出品を開始した。現在は同会で斎藤一吼氏に師事している。

受賞作は、「鳳」の一字を横118センチ、88センチの紙一杯に書いた。「大空を飛び回る神の鳥の荘厳でおおらかな姿に憧れ、ずっと書きたい素材でした」と話す。「右のハネを風になびく様子に表現するのが難しかった。



自宅の書道部屋で少字数用の大筆を手にする松田芳美さん—那須町で

やっと自然に書けました」と振り返った。現在、那須の自然豊かな環境の中で夫と二人で暮らす。家事をこなしながら、書に向き



5年ぶりの決勝進出を決め喜ぶ。都宮市西川田の県総合運動公園

後輩育て再

スーム 作新 横尾潤投手(3年)

八回までは3失点に抑え、ひじに痛みを抱えながらも102球を投げきった。試合後、「冬場は走り込みで下半身を強化し、県内で一番練習してきたつもりだった」と悔しがった。小針崇宏監督

「頭張ってくれた。チームを引っ張ってくれた」とたたえる。

惜しくも敗退したが、今後も部活動を手伝うという。「2年生の投手陣が少ないから作っていきたい。まだ自分には役割がある」と話し、後輩に夢を託した。「もう一度、連覇を作ってほしい」

「たという。骨力のある美しい作品が書けるように、今後も精進していきたい」と抱負を語った。

【棚部秀行】

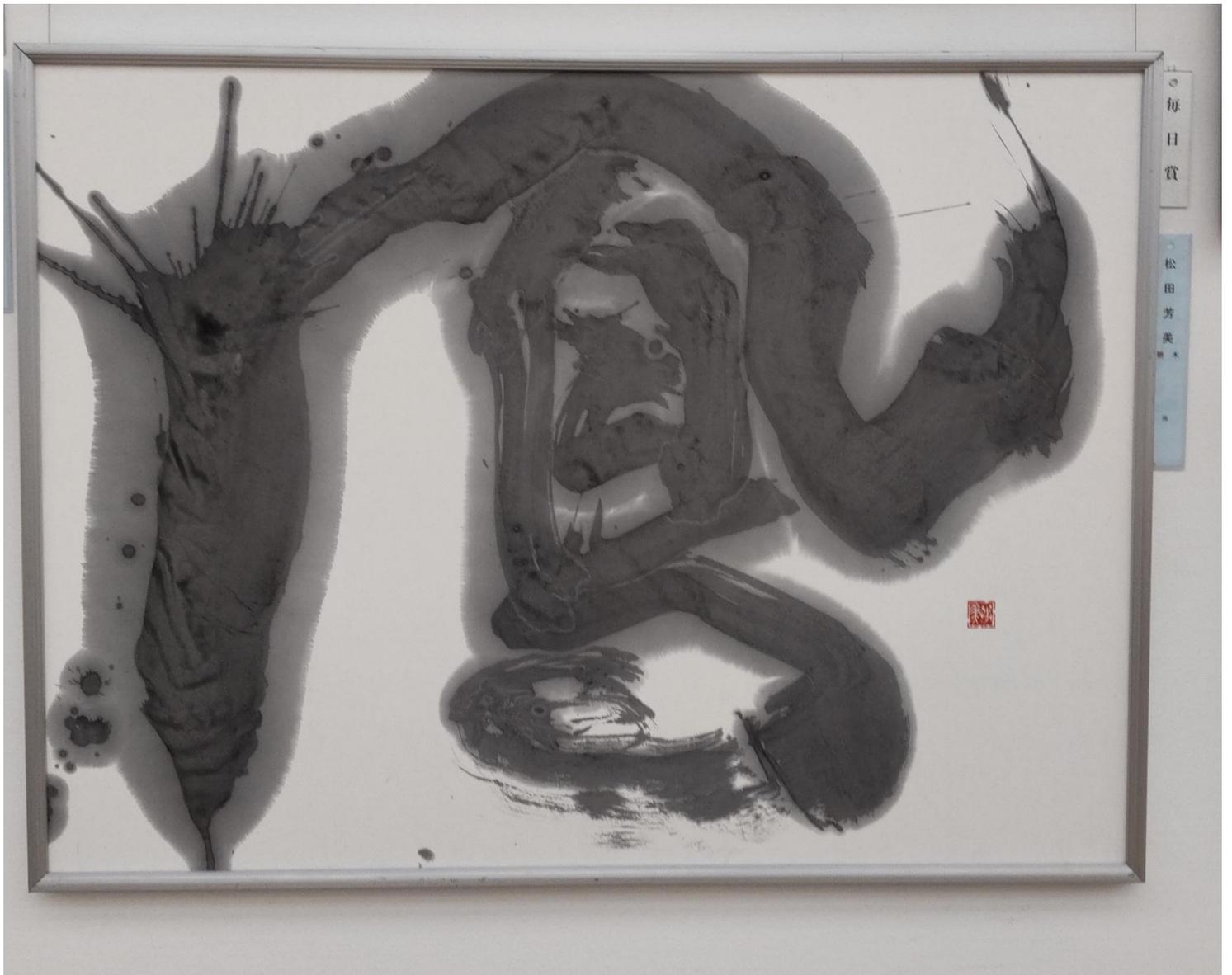
15季目となる来季もブルックスでプレーする。04年に日本人初の米プロリーグNBAの選手となった田臥は、08年に当時のリンク栃木ブルックスに加入。長年にわたりチームの司令塔として活躍し、14

田臥と契約継続

B1・ブルックス

バスケットボール男子・B1リーグ1部(B1)の宇都宮ブルックスは22日、田臥勇太(41)と2022〜23シーズンの選手契約を結んだと発表した。在籍

合う毎日を送っている。受賞作「鳳」には、ベツトとして飼ってきた小鳥たちの思い出や、那須の野鳥の姿を重ね



毎日賞

松田芳美

「鳳」